



自動車産業での木材利用への期待！

既報 239 号(2016. 6)で紹介したトヨタ自動車と住友林業が 2016 年に開発した「SETSUNA」という車が最近注目されているらしい。紹介した時は時代に逆行していると言われながら、外装材に杉パネルを用い、「ときみいろ＝時間財」として木材の経年変化に対する新しい価値観の創造に期待した。用途に応じてフレームにも木材や伝統的木工技術を活用して、ミラノデザイン博にも出展していた。

自動車黎明期とされる 1930～40 年代には米国では「ウッディー」と呼ばれる木構造ボディの高級車も生産されていたそう。しかし、1950 年代以降は耐候性や衝突安全性、量産効果の面から全鋼板ボディに代わってきた。現在「セルロースナノファイバー (CNF)」という木材由来物質の活用が注目されている。期待される特徴は極めて軽量でありながら高い比強度と剛性にある。CNF は再生可能な木材を原料としている為、製造段階での二酸化炭素排出抑制効果とリサイクル性向上にも期待されている。今後は生産コストの低減や品質性能の安定性に関するデータの積み上げが必要だと言う。

石油供給の不安定な今こそ木材の新たな活用に期待したい。

【情 報】

「県産材の利用促進について」要望活動を行います！

日 時 10 月 6 日(火) PM1:00～3:20

訪問先 鹿児島県知事・環境林務部長・教育長・議会議長

日 時 10 月 13 日(火) AM10:00～PM4:45

訪問先 三島村長・十島村長・鹿児島市長・いちき串木野市長・日置市長

- 要望事項
1. 県民への県産材 PR 推進について
 2. 建築物等への県産材利用推進について
 3. 木造住宅の建設促進について
 4. 木材産業の競争力強化について
 5. 森林資源の循環利用に向けた再造林対策の強化について

木育インストラクタースキルアップ研修会が開催されます！

日 時 11 月 5 日(木) AM9:00～PM4:00

研修先 始良西部森林組合・南日本プレカット・
obama village・始良市子供館「ちるどん」
(バス利用の為 先着 25 名)

参加費 1000 円 (昼食代)

申込先 鹿児島県林材協会 (Tel 099-267-5681)

【定休日】

10 月は 3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25, 31 日

11 月は 1, 3, 7, 8, 14, 15, 21, 22, 23, 28, 29 日となります

宜しくお願いします



Toyota Setsuna

2016 年ミラノデザイン博に出品

(お問い合わせは、吉崎まで)